

湯沢CS通信

令和6年5月14日 第70号

(発行) 湯沢市教育委員会

学校教育課 CS担当

令和六年度がスタートして一か月余りが過ぎました。多くの学校で一回目の学校運営協議会が行われ、校長先生の学校運営の基本方針が承認されて学校が動き始め、子どもたちは張り切って学校生活を送っていることと思います。

市内の全ての学校をコミュニティ・スクールに指定して五年目に入りました。各学校から提出していただいた評価書を基に令和五年度の成果と課題を次のように捉えました。



〈成果〉

○学校の課題解決に向けて学校運営協議会が機能している
○委員の役割を自覚した活動が増えている

〈課題〉

●CSの周知が不十分である
●学校運営に保護者や地域住民の意見が反映できていない



各学校の地域とともにある学校づくりの現に向けて、昨年度の成果をより多くの学校に広めるとともに、課題を解決するための取組を進めていき、CSの一層の推進に努めてまいります。

学校の取組として

CSを推進していく上で「多くの当事者が参加する熟議」を開催することは有効です。目指す子ども像の共通理解、学校課題や地域課題の解決策を検討する場として、多くの当事者(学校運営協議会委員、教員、保護者、地域住民、児童生徒等)が参加する熟議を開催してみるのはどうでしょうか。

また、教員に対するCSの周知には、教員が学校運営協議会に参加することが有効です。学校運営協議会の開催日程の調整等大変な面もあるかもしれませんが、是非実施してみてください。

委員の皆さんへのお声

昨年度の委員の皆さんの反省として「地域での子どもたちの様子や地域住民の考えを学校に伝えることができなかった」という記述が多くありました。委員の役割として「地域における子どもたちの情報や地域住民の考えや要望等について学校に情報を提供すること」が挙げられていますので、地域とともにある学校づくりに向けて、今年度は学校への積極的な情報提供をお願いいたします。



CSディレクターに就任して二年目を迎えた中川一志です。今年度のCS通信は、各校のCSの取組と併せて、校長先生や学校運営協議会の会長さんの「CSに対する思い」なども紹介していきたいと考えています。ご協力よろしくお願いたします。

令和6年度 湯沢市コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）推進計画

学校教育課

目標

ふるさとの「もの・ひと・こと」との関わりの中で、ふるさと湯沢に誇りを持ち、心豊かでたくましい子どもの育成

「地域とともにある学校づくり」を進め、学校と保護者、地域住民が一体となって子どもたちの健やかな成長を支援する。

CS 導入で期待される効果

子育てに関わる学校、家庭、地域の役割分担が明確になり、それぞれの立場で子どもたちの健やかな成長を支援するようになる。

具体的には

子ども・家庭

- ・多様な地域住民との活動で体験活動が充実する。
- ・多様な人的交流のおかげで人間関係が広がり、地域の中で子どもたちが育てられているという安心感をもつ。
- ・コミュニケーション能力が向上する。
- ・子どもが地域の担い手としての自覚をもつ。
- ・子どもの地域貢献や地域活動が促進できる。

学校

- ・子どもと向き合える時間が確保できる。
- ・地域の力を生かして教育の質を上げる。
- ・学校の課題や現状を理解してもらえる。
- ・地域資源を生かした特色ある学びができる。
- ・安定した学校運営と地域との協働体制の維持・継続ができる。
- ・地域の協力を得て学校を核とした教育の仕組みができる。

地域

- ・住民や保護者が教育の当事者となり、幅広く教育活動へ参加できる。
- ・多様な層の地域住民や団体が教育活動に参画することで、地域が一層活性化する。
- ・知識や経験を生かしたボランティア活動を通じた生きがいづくりが広がる。
- ・地域全体の協力意識が深まり、人と人とのつながりが生まれ、子どもたちから元気や幸福感をもらえる。

CS の充実に向けた具体的取組

◎ CS の周知を図る

- ・ CS とは、学校(教職員)、保護者、地域住民が同じ方向を向いて、協働で子どもを育てる体制。
- ・ 学校運営協議会とは、学校(地域)の課題解決策を話し合ったり、成果を確認したりする組織。

◎ 次の流れを確立する

- ① 校長が学校運営協議会で学校の課題を確認する
- ② 学校運営協議会で解決策を協議(熟議)する
- ③ 課題解決策を提案する
- ④ 成果を確認する

多くの当事者(教員、保護者、地域住民等)が参加して行う熟議が有効です

◎ 課題を解決するための組織等を整える

地域学校協働活動推進員の協力を得ながら

PTAなど各種団体の協力を得ながら

委員がプロジェクトチームを作って対応するなどして